



トータルブレイン
久光龍彦氏の



19

2011年に地上デジタル放送へ全面移行した場合、現在の東京タワーの高さでは足りないため、東京タワーに代わる新電波塔「東京スカイツリー」が墨田区押上エリアに12年春に開業する予定だ。新たな新名所となることは間違いない。

押上エリアは現在、再開発が進行中で、今までの下町イメージに加え、今後、観光都市としてエリアポテンシャルはアップすると考えられる。

東京メトロ半蔵門線と都営地下鉄浅草線の2路線が利用可

ラヴィアンコート墨田業平

日本土地建物販売・長谷工コーポレーション

テナシャルは高くなかったため、マンション相場もそれほど高くなかった。そこへ今までの予想を超える高値チャレがある。そんな予算層が多い中、今取り上げる「ラヴィアン

この物件は分譲単価坪当たり226万円を正価で販売、09年3月の販売開始から約3カ月でほぼ終わりが見えている。

このエリアで坪当たり220万円超えといえば錦糸町・亀戸界隈でもやや高めと感じられる価格である。

墨田区は東京23区の中でも民力はそれほど高くない。このエリアの検討客は錦糸町や亀戸を除くと基本的に4000円前後の物件が多い。1995年以降の押上エリアはほとんどが50戸未満の小規模物件中心で、総戸数100戸以上の大型物件は3物件と非常に少ない。

この物件が売れた要因を整理すると①再開発でエリアの将来性の期待値が非常に高い②供給がなかったため需給バランスが良い③グレード感のある大型開発④この三つのポイントが揃ったため

この物件が売れた要因を整理すると①再開発でエリアの将来性の期待値が非常に高い②供給がなかったため需給バランスが良い③グレード感のある大型開発④この三つのポイントが揃ったため

「将来性」が相場塗り替え

好調要因

この物件が売れた要因を整理すると①再開発でエリアの将来性の期待値が非常に高い②供給がなかったため需給バランスが良い③グレード感のある大型開発④この三つのポイントが揃ったため

この物件が売れた要因を整理すると①再開発でエリアの将来性の期待値が非常に高い②供給がなかったため需給バランスが良い③グレード感のある大型開発④この三つのポイントが揃ったため

この物件が売れた要因を整理すると①再開発でエリアの将来性の期待値が非常に高い②供給がなかったため需給バランスが良い③グレード感のある大型開発④この三つのポイントが揃ったため

この物件は分譲単価坪当たり226万円を正価で販売、09年3月の販売開始から約3カ月でほぼ終わりが見えている。

このエリアで坪当たり220万円超えといえば錦糸町・亀戸界隈でもやや高めと感じられる価格である。

墨田区は東京23区の中でも民力はそれほど高くない。このエリアの検討客は錦糸町や亀戸を除くと基本的に4000円前後の物件が多い。1995年以降の押上エリアはほとんどが50戸未満の小規模物件中心で、総戸数100戸以上の大型物件は3物件と非常に少ない。

概要 専業主日本土地建物販売、長谷工コーポレーション
所在地 墨田区業平5丁目 交通 東京メトロ半蔵門線、都営地下鉄浅草線押上駅徒歩約6分 総戸数 165戸
単価 坪当たり約226万円 平均面積 72.72平方メートル 平均価格 4970万円

※毎月1回掲載します